

宮城の

# 頼れる弁護士

もん ま く み こ  
門間 久美子

(つばさ法律事務所)



スパッと切り分けられない問題も  
じっくり話をして寄り添いたい

― 弁護士を目指したきっかけを  
教えてください。

一言で言えば、困っている人を  
自分の仕事で助けることができ  
れば、という思いです。弁護士  
だった父の影響も大きいですね。  
性別に関係なく力を発揮出来る  
仕事だということも弁護士を目  
指す動機になりました。

― 取り扱いの多い分野は？

やはり家庭内の問題を取り扱  
う家事事件が多いです。これは法  
律的なことももちろんですが、状  
況の背景が深いことが多く、女性  
である自分だから話してもらえ  
ることも理由にあると思います。  
それぞれの方の人生のターニン  
グポイントに関わることになる  
ので気は抜けませんが、その分や  
りがいを感じる分野でもありま  
す。

― これまでのお仕事で印象に  
残っていることは？

社会復帰を果たされた方から  
連絡をいただいたりすると感慨  
深いものがあります。少年事件で  
関わった方が大人になって、頑  
張っているというお便りをいた

だいたことがありました。常に依  
頼者のために何ができるのかを  
一生懸命考えて動いてきました。

その結果、法律家としてだけでは  
なく、人として関わることができ  
たのかな、と嬉しく思います。

― プライベートでのご趣味など  
を聞かせてください。

旅行とか読書とか、いたって普  
通なんです。ただ、旅行へ行っ  
ても仕事のことや気がなったり連  
絡が入ったり、落ち着きませんね  
(笑)。やはり自分を頼って来てく  
ださる方にとって自分は替えが  
きかないんですね。それだけに  
意識してリフレッシュの時間を  
持つて、より良いコンディション  
で仕事にあたりたいと思ってい  
ます。

― 最後に、読者へのメッセージを  
お願いします。

問題がこじれてしまうと解決  
するのは大変になります。弁護士  
という構成てしまう方も少な  
くないのですが、かかりつけのお  
医者さんに行くような気持ちで、  
まずはお話をしに来ていただけ  
たらと思います。